

第9回全国キャラバン研修会ジェネラルナースの 技術力を高めよう！

2023年1月21日(土)13:00～14:30

看護実践の成果を “かたち”にしよう！

オンライン
開催

内容

- ①「気持ちよい」ケアを科学する
- ②看護実践の成果を「かたち」にしませんか？ 評価表の紹介／事例のコツ
- ③記述的な方法でかたちにできることの紹介



気持ちよいケア班

<講師>

縄秀志 (聖路加国際大学)
佐居由美 (聖路加国際大学)
澁谷幸 (神戸市看護大学)

内山孝子 (神戸市看護大学)
東郷美香子 (健和会臨床看護学研究所)
中山久美子 (健和会臨床看護学研究所)
河合桃代 (帝京平成大学)

第9回全国キャラバン 研修会

看護実践の成果を
“かたち”にしよう！



本来の看護！見直してみませんか？

「気持ちよい」ケア



気持ちよいケア班は、「看護実践の成果を“かたち”にしよう！」というテーマで、2023年1月21日に37名の参加で開催しました。

『「気持ちよい」ケアを科学する』では、なぜ今「気持ちよい」ケアなのか、「気持ちよい」ケアを通した看護師と患者の相互作用や脳科学的な捉え方の紹介がありました。

気持ちよいケア班で作成した冊子「本来の看護！見直してみませんか？」を土台に、どのように看護実践の成果を「かたち」にしていくのかを評価表や事例のコツなどから紹介しました。

「記述的な方法でかたちにする」では、実際の気持ちよいケアの事例を通してどのように「かたち」にしていくのかというプロセスを紹介しました。

意見交換会では、実際に患者だった際にケアを受けた感触から、「気持ちよい」ケアを「かたち」にしていくことの大事さを痛感したという意見がありました。また、看護を「かたち」にして見える化することの重要性も語り合いました。短い時間ではありましたが、活発な意見交換ができました。

引き続き、「気持ちよい」ケアによって看護師や患者に何がもたらされるのか検討していき、日々の実践を「かたち」にすることでケアが共有できるよう班活動を継続していきます。

ご参加ありがとうございました
気持ちよいケア班一同